



「ユニバーサル」とは「普遍的な」「すべての人の」と訳され、「だれもが～しやすい」「だれもが～できる」という意味で使われています。『ユニバーサルひょうご』は「だれもが暮らしやすく、参加できる兵庫」の意味です。



だいごう
第83号

へいせいねんがつにち
平成29年6月15日
はっこうひょうごけん
発行：兵庫県

もくじ

- ① “ゆめチャレ” ギャラリー～ 障害者芸術文化発信プロジェクト～のご案内
- ② 「第11回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会」を開催しました
- ③ 「兵庫ゆずりあい駐車場制度」について
- ④ 譲りあい感謝マークについて

① “ゆめチャレ” ギャラリー～ 障害者芸術文化発信プロジェクト～のご案内

障害者の芸術文化活動の情報発信・支援のため、“ゆめチャレ” ギャラリー～障害者芸術文化発信プロジェクト～として、県内にお住まいの障害をお持ちの方から募集した、“ゆめ”と“希望”“いっぱい”の心躍る芸術作品を県立施設や病院、温泉、ホテルなど県内各地で年間を通じて巡回展示します。今年3月に兵庫県立美術館ギャラリー棟ギャラリーにて開催された第12回兵庫県障害者芸術・文化祭美術工芸作品公募展の受賞作品を中心に絵画や書道、写真や工芸作品などそれぞれの分野で趣向の凝らされた、異彩を放つ個性的な作品の数々を、この機会にぜひご覧ください。

日程と会場は順次兵庫県の記者発表等でお知らせします。皆様お誘いあわせのうえ、ぜひ会場まで足をお運びください。

【出展作品の例】



かいが
(絵画)



しょうどう
(書道)



しゃしん
(写真)



こうげいさくひん
(工芸作品)

② 「第11回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会」を開催しました

第11回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会が4月30日(日)の車いす使用者の部を皮切りに、県内各地で開催されています。

5月には、水泳、陸上競技、一般卓球、フライングディスク、ソフトボール、サッカー、ボウリング、バスケットボール、バレーボールの競技が行われ、6月にはサウンドテニスが実施されました。

この大会は10月に愛媛県で開催される全国大会の派遣選手の選考も兼ねており、選手たちは自己記録の更新や全国大会出場をめざして、懸命に競技に取り組んでいます。



フライングディスク開会式



車いすの部

③ 「兵庫ゆずりあい駐車場制度」について

障害のある方などの駐車スペースの適正利用を図り、これらの方の社会参加を促進するため平成24年4月からスタートした「兵庫ゆずりあい駐車場制度」が開始後5年を経過しました。

この5年の間に制度にご登録いただいた駐車場は、1,795施設・4,433区画(平成29年5月末時点)となり、利用証の交付は、県の12か所の窓口をはじめ、40市町(平成29年5月末時点)で窓口が設置されるなど、徐々に利用していただきやすなものとなってきました。

また、全国で36県1市(平成29年5月末時点)、西日本では沖縄県を除く全ての府県で同様の制度を実施しており、利用証の相互利用も可能となっています。

利用者の方々からは、「駐車しやすくなった」「大変助かっている」などの声も寄せられる一方、登録駐車場の増加や適正な利用を望む声もあり、今後とも制度の周知等に努めていきます。

制度の基本となるのは、一人ひとりのゆずりあいの心です。必要な方が利用できるよう、ご理解とご協力をお願いします。利用証の交付に関すること、登録駐車場のある施設一覧、相互利用が可能な他府県等、詳しくはホームページをご覧ください。4ページ記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

＜利用証デザイン＞



ちゅうしゃじょう せっち
駐車場での設置



しょうがいしゃ なんびょう
障害者、難病
かんじゃ こうれいしゃとうよう
患者、高齢者等用

にんきんぶ しょうびょうにん
妊産婦、傷病人、
たよう
その他用

④ ゆずりあい感謝マークについて

内部障害者や難病患者の方など、配慮が必要なことが
外見からわかりにくい人がいます。譲りあい感謝マーク
は、そうした方が外出する際に身につけることによっ
て、バスや電車での座席の譲りあいをはじめ、周囲のひと
とが配慮を示しやすくするなど、障害や難病を抱える
方々などの社会参加を応援し、みんなに優しい環境づく
りを進めていこうというものです。



ハートを持つ左手で譲り
あいの気持ちを、帽子を
とった右手で感謝の気持
ちをあらわしています。

マークを使用したピンバッジ、キーホルダーを県内25か所の窓口で有償配布していま
す。グッズの配布対象者は以下の方です。

- ◆ 身体障害者は、身体障害者手帳保持者
- ◆ 難病患者は、特定医療費（指定難病）受給者証所持者

および兵庫県難病団体連絡協議会加盟団体の会員

詳しくは、4ページ記載の公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会にお問い合わせくだ
さい。



キーホルダー



ピンバッチ

【お問合せ先】

だい かいひょうごけん たいかい
 <第11回兵庫県^{ひょうごけん}のじぎくスポーツ大会^{たいかい}について>

ひょうごけんけんこうふくしぶしょうがいふくしきょくしょうがいしゃしえんか しやかいさんかしえんほん
 兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課 社会参加支援班

TEL : 078-362-3237 FAX : 078-362-9040

Eメール : shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご ちゅうしゃじょう せいど
 <「兵庫ゆずりあい駐車場」^{ひょうご}制度^{せいど}について>

しょうがいしゃげいじゅつぶんかはっしん
 <“ゆめチャレ”ギャラリー～障害者^{しょうがい}芸術文化^{げいじゅつぶん}発信^{かはっしん}プロジェクト～について>

ひょうごけんけんこうふくしぶしょうがいふくしきょくしょうがいしゃしえんか しやかいさんかしえんほん
 兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課 社会参加支援班

TEL : 078-362-4379 FAX : 078-362-9040

Eメール : shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご ちゅうしゃじょう
 ○「兵庫ゆずりあい駐車場」^{ひょうご}ホームページ^{ちゅうしゃじょう}

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/tyuusyajyou.html>

ゆず かんしゃ
 <譲りあい感謝^{かんしゃ}マーク^{ゆず}について>

こうえきざいだんほうじんひょうごけんしんたいしょうがいしゃふくしきょうかい
 公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会

ひょうごけんこうべしちゅうおうくさかぐちどおり ちょうめ ひょうごけんふくし
 〒651-0062兵庫県神戸市中央区坂口通2丁目1-1 兵庫県福祉センター6階

TEL : 078-242-4620 FAX : 078-242-4260

補助犬受け入れにご理解を！

身体障害者補助犬(補助犬)とは、目や耳や手足が不自由な人(身体障害者)のお手伝いをする盲導犬、介助犬、聴導犬のことで、身体の不自由な人の身体の一部であり、ペットではなく、「身体障害者補助犬法」に基づいて認定された犬です。

障害のある人とともに社会参加することが認められており、補助犬の同伴は、人が立ち入ることのできるさまざまな場所で受け入れるよう義務づけられています。

補助犬は身体に障害のある方の自立と社会参加に欠かせません。補助犬のことをもっと知って、補助犬ユーザーと補助犬を社会の仲間として受け入れていきましょう。

○補助犬の同伴や使用、受け入れに関する問題・相談を受け付ける窓口

- 兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL : 078-362-4379 / FAX : 078-362-9040

Eメール : shogaishashien@pref.hyogo.lg.jp



- 神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市所在の施設等に係るご相談については各市の窓口をご利用ください。

メルマガ会員様へのお願い

平素は、ユニバーサル社会づくりの推進にご協力いただきありがとうございます。

駅ホームからの転落死亡事故、工事現場での柵が点字ブロックをふさぎ、転倒し重傷を負った事故など、重大な事故が立て続けに発生し、視覚障害者の方の外出時の不安感や不信感が増大しています。

また、大きな社会問題となっている「歩きスマホ」問題は、障害者や高齢者など社会的弱者の外出時に大きな不安をもたらしています。

特に視覚障害者(白杖使用者)は自ら危険を回避することが困難です。兵庫県としても段差解消や転落防止などのハード面の対策を行っていくとともに、安全意識を高めるための広報等にも力を入れていきますので、啓発、注意喚起にご協力いただきますようお願いいたします。



お知らせ

みなさまからの情報を募集します

ユニバーサル社会づくりに関する皆様の活動情報・取組事例などをお寄せください。

広くお知らせしたいイベント情報也大歓迎です。

内容確認の上、メールマガジンなどでご紹介いたします。

メールマガジン配信先の変更・登録解除・新規登録について

配信先の変更・登録解除・新規登録については、下記まで電子メールにてご連絡ください。

【編集・発行】兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

